

4. 製造工程中における品質管理の概要

区分	管理項目	ロット	判定基準		管理方法	
骨材	粗粒率 (細骨材)	1回/日以上及 変動を認めた時	3.00±0.15(粗砂) 質量比 65% ※① 2.00±0.15(細砂) 質量比 35%		細骨材の粗粒率検査表 (混合砂: 2.65±0.15)	
			3.00±0.15(粗砂) 質量比 75% ※② 1.50±0.25(山砂) 質量比 25%		細骨材の粗粒率検査表 (混合砂: 2.63±0.20)	
			3.00±0.15(粗砂) 質量比 70% ※③ 2.00±0.15(細砂) 質量比 30%		細骨材の粗粒率検査表 (混合砂: 2.70±0.15)	
			3.00±0.15(粗砂) 質量比 80% ※④ 1.50±0.25(山砂) 質量比 20%		細骨材の粗粒率検査表 (混合砂: 2.70±0.20)	
	実積率(粗骨材)	1回/週以上	60.0 ± 2 %		粗骨材実積率管理表	
	表面水率 (細骨材)	1回以上/午前 1回以上/午後 変動を認めた時	10 %以下		骨材の表面水記録表 及び製造日誌	
表面水率 (粗骨材)	必要の都度及び 変動を認めた時	0.5 ± 0.3 %				
コンクリート	普通 コン クリ ート	スランプ 目視検査	1回/午前 1回/午後 及び必要時 全バッチ	指定スランプ (cm)	許容範囲 (cm)	工程スランプ管理図 製造日誌
				8~18+ロス値	± 2.5	
				※ 21+ロス値	± 1.5	
				※ 呼び強度 27 以上で、高性能 AE 減水剤 を使用する場合は±2 cmとする。		
	空気量	1回/午前 1回/午後 及び必要時	コンクリートの種類	許容範囲 (%)	工程空気量管理図	
			普通	(4.5+0.5) ± 1.5		
	高 強 度 コ ン ク リ ート	スランプ 及び スランプフロー 目視検査	3回/日以上 全バッチ	指定スランプ 及び スランプフロー (cm)	許容範囲 (cm)	スランプ、スランプフロー及び空 気量のロス値は、気温 等により適正な値に定 める。 工程高強度スランプ管理図 工程スランプフロー管理図 工程高強度空気量管理図 製造日誌
				21・23+ロス値	± 2.0	
				50+ロス値	± 7.5	
				55・60+ロス値	± 10.0	
		空気量	出荷日 配合の種類毎 その日の1車目 及び必要時	コンクリートの種類	許容範囲 (%)	
				高強度	(3.0+ロス値) ± 1.5 (4.5+ロス値) ± 1.5	
圧縮強度	1回/日 高強度の場合は 出荷日(種類毎)	呼び強度の強度値以上		工程コンクリート強度管理図 工程コンクリート高強度管理図		
容積 容積検査 目視検査	1回/月 全バッチ	空気量のロス 0.5%を見込んで 実測積載容積で (1.000 ≤ 1.030) 容積目視棒以上(ホッパー内目印)		コンクリートの容積検査表 製造日誌		
塩化物含有量	1回/月	塩化物イオンとして 0.30 kg/m³以下		塩化物含有量検査表		
コンクリート温度	1回/午前 1回/午後	5℃~38℃以下		温度管理表		

※ ① ② は普通コンクリート ③ ④ は高強度コンクリート